大宮１１

地域活動支援センター ルナパーク

（精神障害者支援の会）

１　施設の概要

定員	地域活動支援センター　　１０人
所在地	さいたま市大宮区 堀の内 1-406 天狼ビル 1F https://goo.gl/nHvNVs
連絡先	TEL：048-641-4147 FAX：048-641-4147
開設日	平成 16 年 4 月 1 日
開所日時	月曜日～木曜日　10 時～15 時
平均年齢	平均：36.8 歳 最年少：25 歳 最年長：44 歳

送迎範囲	なし
食事提供	なし
入浴	無し
車いす	受け入れ可
医療的ケア	なし
その他設備	エレベーター　　なし ユニバーサルシート （大人用ベッド）　なし

稲毛田施設長

２　施設の運営方針・理念

地域活動支援センタールナパークは、精神障害者支援の会の会員数人で開設し、さいたま市の補助金及び会員の所有する設備や機材などの資産を持ち寄って運営を行っております。

作業教習種目は、障害者が社会復帰するのに比較的自立や独立などしやすい技能（個人で収入を得る事が出来る）を、付与することを目的とした施設です。

また、本人が希望し家族の協力があれば独立経営できるように協力します。

又、ルナパークは家庭や病院と実社会の間をつなぐ（場所）として存在し、障害者と一般の人々が自由に出入でき、交流できる場所（市民の方々が自転車などの修理に訪れます）と、しても提供しています。

指導員には、現在、会社の経営者、営業実績があり、現役を引退された職業人（建築家・機械技術者・企業面接講師・弁護士秘書等）を起用しています。

また、職員には、病が改善したメンバーも登用しています。

心身を回復させることを第一に踏まえ、障害

者の抱える不安を排除するよう、個別や皆での　話し合いの時間を非常に長く取っています。

３　事業内容の紹介

当施設では、利用者さんの入所時に、本人のやりたい事や今迄の職歴などを聞き取り、適正などを考慮して利用者が納得できる作業を提供しています。

主な作業内容は、自転車や特殊なオートバイの修理、制作、金属の加工、木工製品の修理、革製品の製作透視図（絵画含む）・建築模型などです。

木工製品、革製品については、企画や注文が入った時点で学習しながら制作しています。

また、近年エコロジー気運やさいたま市内で行われるツールドフランスの影響による自転車の注目が高まっているので、集中的に自転車の修理、製作作業を行っています。

地域の住民の方からの依頼で、急なパンク修理やブレーキ修理はもちろん、自転車やバイクを一時預かりして、メンテナンスしながら不具合の確認、修理もしています。

修理後は機械技術者の経験がある指導員がきちんと乗れるか確認して、ご依頼者にお渡ししています。

地域住民との交流を大切にしたいと考えているために、一般の商業施設のような外観及び内部設備を心がけています。

利用者さんたちで作った自転車です。

４　事業の紹介写真

タイヤを外しています。

新しくなったタイヤを自転車にセットしています。

タイヤをリムから外しています。

後片付けまでするのがプロの仕事です。

新しいチューブをタイヤにセットしています。

不要となった部品やパイプなどは電動ノコギリで切ります。
※十分な安全管理のもと行っています。

５　施設の年間の行事

年に数回：
氷川神社初詣・十日市･地の輪くぐり・節分時など
（氷川神社）
　施設近くにある関東一の氷川神社に参拝などに行っています。

季節ごと：
大掃除・模様替え
（施設内）
　外部の人も招き入れるために、１週間くらいかけ、様々な場所を細かく分けてゆっくり丁寧に施設や、施設周辺を掃除します。

数か月に数回：任意行事
（施設近くや都内への買い物）
　季節の変わり目などには、人見知りのメンバー数人で買い物にも行きます。
　施設近くの公園で身体を動かしています。広い公園なのでのびのびと運動が出来て気持ちいいようです。

６　施設の自慢・特色

利用者さんの個性を尊重し､毎月の目標は自分自身で考え取り組んでいます｡月末には自分自身で評価して来月の目標などを決めています。

手先の器用な利用者さんプラモデルなどもしています。

月に１度のイベントなどの内容などはすべて利用者さんたちが考えています。

心の中で思っていることや感じている事を、ここではなんでも話し合えます。

その他

①生活改善の一つとして、身だしなみには厳しくしています。
②一人でも出来て自立しやすい仕事を体験、習得することができます。
③社会復帰後も、不安なことなどがあればサポートします。
④職員には、病が改善した利用者さんを登用もしてもいます。